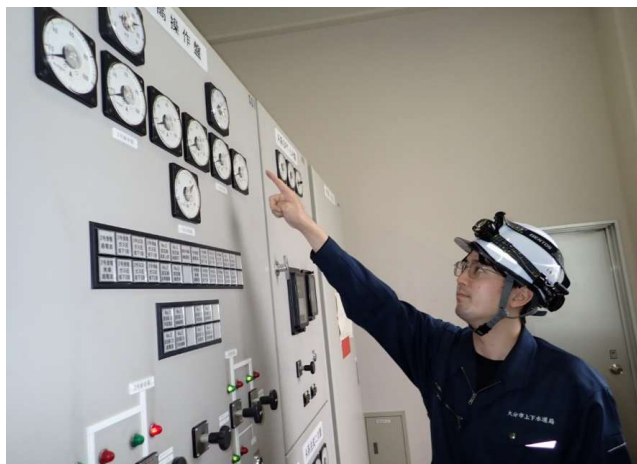


上下水道局採用職員フレッシュインタビュー

【令和5年4月採用】



所属 上下水道部 浄水課
水管理センター 浄水場東部担当班
職種 電気(上下水道局)

大分市上下水道局を志望した理由は？

私は、民間企業に6年間勤めており、プラスチックの樹脂成型の工場の電気保全と設計業務を行っていましたが、万人が生活するために必要不可欠な水道、下水道のインフラ設備のような人々の生活により直結して役に立てる仕事を、幼いころ育った大分市にて行い市民に貢献したいと考え志願いたしました。

現在の仕事内容は？

私は、現在「浄水課」に所属しており、大分市主要浄水場の「古国府浄水場」、「えのくま浄水場」、「横尾浄水場」から、浄水場で作られた水をポンプで高台にある一次配水池と呼ばれるタンクまでの電気設備や計装設備の保全業務、設計積算業務および運営業務を担当しております。

仕事やりがいい(魅力)は？

私たちの業務は市民の皆さまに水を届ける仕事であり、市民生活に直結しています。そのため、電気や計装の知識はもちろん、水道法や水質に関するような知識などを総動員して、常に水を送り届けるよう取り組んでいます。日々、市民の生活を支えていると感じ、業務にやりがいを感じます。

職場の雰囲気は？

民間企業から転職して入局したため、はじめは水道の知識やプロセスを覚えることや周りに溶け込むことができるか不安でしたが、周りの方々に温かく指導していただき働きやすい環境だと思えます。機械職、電気職が同じ班内におり、コミュニケーションが取りやすく、風通しよく、協力しあって業務を行っております。私のような民間等から転職して入られた方も多く、職場になじむことができます。

受験を考えている人へメッセージを！

自分の専門を活かした仕事をしたいと思う方や、市民の生活に必須な水道、下水道設備の維持管理やプラント設備の設計に興味のある方はぜひ受験してみてください。転職に不安がある方も安心して働けます。ぜひ一緒に働きませんか。